

給付型奨学金

多摩未来奨学金募集要項

目次

- 第1部 ネットワーク多摩の奨学金制度
    - 1 多摩未来奨学金の概要 (p.2)
    - 2 応募資格と基準 (p.2)
    - 3 奨学金の採用決定から修了まで (p.3)
  - 第2部 応募書類と書類提出
    - 1 応募の手順 (p.4)
    - 2 必要書類等について (p.5)
  - 第3部 多摩未来奨学生の活動
    - 1 採用者(多摩未来奨学生)の活動内容 (p.6)
    - 2 ネットワーク多摩の指定イベントの内容 (p.6)
- 
- [多摩未来奨学金に関するQ&A] (p.6)
  - [多摩未来奨学金6期生募集スケジュール表] (p.10)
  - [小論文の書き方見本] (p.11)
  - [奨学生年間スケジュール(暫定)] (p.13)
  - [多摩未来奨学金申込書見本] (p.14)
  - [収入に関する提出書類一覧] (p.16)
  - [ネットワーク多摩加盟大学一覧表] (p.18)



### <多摩未来奨学金の概略>

1. 多摩未来奨学金は多摩地域の企業・団体から拠出の資金を原資として、優秀な学生で経済的に修学困難な学生の勉学を後押しするための返還義務のない奨学金を給付する制度です。採用された奨学生は自覚を持って学業に精励しなければなりません。また同時に、多摩地域の活性化に寄与することができるような人材育成も目指していますので、ネットワーク多摩の指定イベントに参加しなければなりません。
2. 奨学金の交付後も学業不振の場合には給付済みの奨学金を返還していただく場合があります。
3. 募集条件は多摩地域に在住の学生、あるいは多摩地域にキャンパスを置く大学の学生、又はネットワーク多摩加盟大学の学生です。四年制大学、短期大学等の大学が対象で六年制の学部、大学院、大学院大学は対象となりません。
4. 応募に際して家計所得の目安金額がありますので注意して下さい。
5. 応募申込はネットワーク多摩事務局まで郵送して下さい。書類審査および面接審査の結果は、本人宛メールにて連絡を行います。採用結果については所属大学にも連絡します。
6. 採用後に、学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)、学研災付帯賠償責任保険(略称:学研賠)の「大学加入証明」の証明書類が必要となりますので、所属大学にて確認して下さい。本人が同保険に加入していなくても応募することはできます。
7. 本奨学金の利用目的には制限がありません。また他の奨学金制度との併給が可能です。(採用者には他の奨学金と無関係に多摩未来奨学金を併給します)
8. 多摩未来奨学金の採用人数については、その都度、決定します。
9. 必要な書類は、ネットワーク多摩のホームページよりダウンロードできます。(以下参照)

#### <応募書類提出先>

〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1 明星大学 20 号館 601 室  
公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩 多摩未来奨学金係  
(特定記録郵便にて送付下さい)

#### <お問合せ>

電話:042-591-8540

メール:shougakukin@nw-tama.jp

#### <ホームページ>

<https://www.nw-tama.jp/> (多摩未来奨学金のページを参照)

\*採用の可否判定に関わるお問合せ(理由など)はご遠慮下さい。

## 第1部 ネットワーク多摩の奨学金制度

### 1. 多摩未来奨学金の概要

(1) 制度の趣旨

多摩地域の発展に資する人材育成に寄与することを願って、成績優秀な学生のうち、経済的な理由により修学困難な学生への給付型奨学金制度。

(2) 対象学生

成績優秀で修学支援を必要とする四年制大学および短期大学等に在学する学生。

(3) 給付金額と給付期日

加盟大学は年間30万円、非加盟大学は年間10万円とし、2期に分けて本人名義口座に振り込み。前期は9月末、後期は翌年3月末に給付。

(4) 募集人数

年度ごとに状況に応じて募集人数および採用人数を決定。2019年度25名前後の採用を予定。

(5) 募集対象

- ◎ネットワーク多摩加盟大学の学生。
- ◎多摩地域にキャンパスを置く大学(短大等を含む)に通学する学生。
- ◎多摩地域に在住する学生。

(6) その他

◎他の奨学金制度との併願可能。(採用者には別の奨学金と無関係に併給します)

### 2. 応募資格と基準

[資格]

- ◎2019年4月において、四年制大学2年生または3年生、短期大学2年生、高等専門学校5年生、高等専門学校専攻科1年生。
- ◎ネットワーク多摩加盟大学、多摩地域にある大学、多摩地域に在住している学生。
- ◎留学生も応募が可能。

[基準]

- ◎前年度までの累積成績(GPA)が 3.0 以上であること。
  - GPA は 4.0 を満点としています。
  - 4 段階評価や成績評価係数を利用している大学、また GPA の満点を 4.3 などに行っている場合は、GPA の満点を 4.0 として変換して記入をお願いします。また、奨学金申込書の GPA 欄には「変換有無」に○を記入し、簡単な変換内容の説明を添付して下さい。
- ◎家計収入が原則、次のいずれかの条件に合致すること。
  - 家計収入全体として約 600 万円以下が条件です。これは目安であり申請資格ではありません。
  - 住民税非課税世帯も含まれますが、優先順位はありません。
  - 給与証明書、課税証明書等はコピーで構いません。
- ◎人物・健康基準として、学習の態度、生活および行動が奨学生にふさわしく、将来、良識をもって多摩地域の発展に貢献できる意志がある学生で、所属大学の修学に十分耐え得るとともに、ネットワーク多摩の指定イベントに参加できると認められること。

### 3. 奨学金の採用決定から修了まで

- (1) 採用決定後の提出書類
  - ◎誓約書
  - ◎口座振込依頼書
  - ◎連絡先書類
  - ◎学生教育研究災害傷害保険と学研災付帯賠償責任保険の加入証明書
- (2) 口座振込による給付
  - ◎口座振込依頼書により、本人名義の銀行口座に振り込む
  - ◎前期分は 9 月末日、後期分は翌年 3 月末日を予定
- (3) 活動報告
  - ◎ネットワーク多摩の指定イベントに参加した際に簡単なレポート(A4 用紙 1 枚)を提出。
- (4) 奨学金の返還と給付の停止

所属大学より学業成績の著しい不良や停学等の処分の通告があった場合、ネットワーク多摩のイベントに参加しない場合は奨学金の返還を求める。

なお、以下の理由、あるいはネットワーク多摩が奨学生に不適と判断した場合は、奨学金の給付停止、または奨学金の返還を求める。

- ◎奨学金の辞退の申し出があったとき。
- ◎大学を中退、長期休学、留学をしたとき。
- ◎ネットワーク多摩事務局からの連絡がつかなくなったとき。
- ◎ネットワーク多摩の指定イベントを無断で欠席したとき。

## 第2部 応募書類と書類提出

### 1. 応募の手順

#### (1) 募集期間と募集期限

- [募集期間] 2019年3月1日から5月7日。
- [募集期限] 2019年5月7日必着。
- [応募方法] 募集期限内に「特定記録郵便」にて送付すること。
- [スケジュール] 審査結果の連絡、採用通知のスケジュールは p.10 を参照。

#### (2) 多摩未来奨学金応募の流れ

##### [申込]

- ◎ネットワーク多摩のホームページで必要事項を確認して下さい。
- ◎「学研災」と「学研賠」の加入状況を所属大学で確認して下さい。

##### [提出]

- ◎ネットワーク多摩のホームページから必要書類を取得してください。
- ◎提出書類は募集期限内に「特定記録郵便」にて送付下さい。

##### [受理]

- ◎提出された書類の受理確認は本人宛メールにて返信します。
- ◎書類が不足している場合は審査対象となりませんので注意して下さい。

##### [一次]

- ◎一次審査として書類審査を行います。
- ◎書類審査の可否と二次審査の面接予定日を本人宛メールにて連絡します。

##### [二次]

- ◎二次審査として面接審査を行います。
- ◎当日欠席した場合は審査無効となります。

##### [採用]

- ◎面接審査の可否は本人宛メールにて連絡します。

##### [給付]

- ◎給付予定日は前期が9月末、後期が翌年3月末です。

[活動]

- ◎採用者はネットワーク多摩の指定イベントへの参加が必須です。
- ◎人数制限のある指定イベントであった場合は事務局側にて対象者を決定します。

[完了]

- ◎奨学生の活動は修了式をもって完了します。

## 2. 必要書類等について

(1) 必要書類等は以下の通りです。

- ◎ 「多摩未来奨学金申込書」(写真を添付して下さい)
- ◎ 所属大学の学長名推薦状(各大学の任意書式、責任部署長名でも可)
- ◎ 小論文(指定の書式で提出下さい)
- ◎ 「成績証明書」(所属大学による前年度までの累積 GPA)  
前述した GPA 値の変換が必要な場合は簡単な説明書類を添付
- ◎ 平成 30 年度源泉徴収票、または「平成 30 年度住民税(非)課税証明書」
- ◎ 家計証明書類(給与所得証明書等がないとき)
- ◎ 「住民票」(ネットワーク多摩加盟大学生と多摩地域にある大学の学生を除く)

※収入に関する提出書類の詳細はネットワーク多摩ホームページの多摩未来奨学金ページに掲載しています。また、必要書類もホームページからダウンロードして下さい。

※成績証明書は原本の提出が必要です。(給与証明書、課税証明書、住民票はコピー可)

※住民票は最近 3 ヶ月以内のものを提出してください。

(2) 小論文について

- ◎「グローバル化と人口減少時代における多摩地域の活性化に対して学生としてどのようなことができるか」に対する小論文(800 字から 1000 字以内)を提出してください。小論文の書き方の詳細は p.11 を参照してください。

(3) 注意事項

- ◎応募書類に不備があった場合は審査対象になりませんので注意して下さい。
- ◎メールアドレスの変更などで連絡が取れなくなると審査対象から外れますので、手続き期間内はメール連絡が取れるようにしてください。メールアドレスを変更した場合は、ネットワーク多摩事務局まで電話等でご連絡下さい。

## 第3部 多摩未来奨学生の活動

### 1. 採用者(多摩未来奨学生)の活動内容

[活動期間] 交付式から修了式まで

[活動内容] ネットワーク多摩の指定イベントへの参加と支援

[交付式] 6月

[修了式] 翌3月

この他のイベントや活動には必ず出席する必要があります。(p.13 参照)

※日程や会場を決定後、ネットワーク多摩のホームページに掲載します。

### 2. ネットワーク多摩の指定イベントの内容

◎ネットワーク多摩の指定イベント(p.13 参照)に参加し、また運営支援をしていただきます。

◎事情によって変更や追加(参加は任意)があった場合は、メールにて直接連絡します。

(例:企業のイベント参加、インターンシップなど)

## [ 多摩未来奨学金に関するQ&A ]

#### ■ 家計収入の金額制限を越えたら応募できませんか？

応募は可能です。家計収入は修学支援の判定目安としています。

#### ■ 多摩地域とはどのような市が含まれますか？

以下の市町村を多摩地域としています。

- ◆ 北多摩地域(17 市): 立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・小金井市・小平市・東村山市・国分寺市・国立市・狛江市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・西東京市
- ◆ 南多摩地域(5 市): 八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市
- ◆ 西多摩地域(4 市 3 町 1 村): 青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原村

#### ■ 加盟大学、非加盟大学に関わらず、短期大学の学生や医学部、薬学部の学生も応募できますか。

応募できる学生は、四年制大学 2 年生または 3 年生、短期大学 2 年生、高等専門学校 5 年生、高等専門学校専攻科 1 年生です。六年制の大学や修学期間が 6 年以上の学部は対象外となります。

■ 大学(キャンパス)が多摩地域にあるかの確認方法はどちらがよいですか？

前述している多摩地域にキャンパスがあれば対象となります。

■ 加盟大学かどうかを知りたいのですが？

p.18 の加盟大学一覧表を参照ください。また、ネットワーク多摩のホームページにも掲載しています。

■ 多摩地域に在住とは下宿を含みますか？

住民票によって在住を確認しますので住民票(コピー可)を提出して下さい。

■ 小論文のテーマを具体的に聞きたいのですが？

小論文のテーマは「グローバル化と人口減少時代における多摩地域の活性化に対して学生としてどのようなことができるか」です。多摩地域への深い知見を元に、自由にアイデアを練って執筆して下さい。(詳細は p.11 参照)

■ 小論文の書き方で注意点はありますか？

インターネット上の情報のコピーでは意味がありません。また、現状を踏まえないような思いつきの発想だけでは評価されません。多摩地域にあるリソースにあなたが持ちえる能力を加えて見えてくる、活力のある将来像を書いて下さい。

■ 所属大学に確認する書類はどのようなものですか？

採用後に、学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)、学研災付帯賠償責任保険(略称:学研賠)の「加入証明」の証明書類が必要となります。所属大学の学生窓口にご相談してください。

■ 高等専門学校の専攻科 1 年生の場合、前年度までの累計 GPA はどちらがよいですか。

本科(5 年間)の累計 GPA を教務窓口で作成してもらってください。



## <参考>

### ■ 住民税非課税世帯に関する証明書類等について

#### (1) 家計支持者について

住民税非課税世帯に関する証明書類が必要な人(家計支持者)は、本人(申込者)と同一世帯の父母です。

同一世帯の父母がない場合は、本人(申込者)の生計を支えている人の住民税非課税世帯に関する証明書類が必要です。(注1～注3) ⇒p.9 参照

#### (2) 住民税非課税世帯等に関する証明書類について

##### ① 家計支持者が住民税非課税または生活保護受給中の人(②に該当する人を除く)

対象	証明書類(すべてコピー可)
家計支持者(2人いる場合は2人とも)が住民税非課税	平成30年度住民税(非)課税証明書(注4～注5)
家計支持者が生活保護受給中	平成30年度住民税(非)課税証明書 又は、生活保護受給証明書(直近3ヶ月以内に発行されたもの)(注6～注8)

##### ② 社会的養護を必要とする人

対象	証明書類(すべてコピー可)
里親の養育を受けている人	委託証明書(注9～注10)

#### (3) 住民税(非)課税証明書を取得する際の注意点

##### ① 役場に「住民税(非)課税証明書」という名前の証明書が見当たりません。

⇒「住民税(非)課税証明書」の名称は、市区町村によって異なる場合があります。

市区町村民税の「所得割額」が記載された証明書を取得してください。

(例)「所得証明書」、「課税証明書」等

##### ② 何年度と書いてある証明書を取得すればよいのでしょうか。

⇒「平成30年度」の住民税(非)課税証明書を取得してください。

なお、間に合わない場合には「平成29年度」でも構いません。

##### ③ 市(区町村)民税所得割額の欄が空白や「\*」となっていますが、非課税ということですか。

⇒ 市区町村民税所得割額が「0円」であることを確認できる証明書を取得してください。

「所得割額」の欄が空白や「\*」となっている証明書では認められません。(注11)

(注 1)

父母には養父母・義父母を含みます。

(注 2)

死亡、離婚を前提とした別居、DV による避難に該当する場合は、本人と同居していない父母は「いない」扱いになります。

(注 3)

単身赴任(海外含む)している場合も同一世帯に含まれます。

(注 4)

家計支持者が 2 人いる場合は 2 人分を提出してください。

(注 5)

市区町村民税の所得割額が非課税(0 円)であることを確認できるものをご用意ください。

(注 6)

家計支持者の氏名が記載されているものを提出してください。

(注 7)

発効日の記載の無いものは認められません。

(注 8)

生活保護決定(変更)通知書等も、3 ヶ月以内の保護費に係るものであれば認めます。

(注 9)

親権者から同意を得られない場合には、多摩未来奨学金指定用紙【事情書】に内容を記載下さい。

(注 10)

里親等の養育から離れた人の場合は、多摩未来奨学金指定用紙【事情書】に内容を記載下さい。

(注 11)

課税のために必要な資料を提出していないことが分かった場合、お住まいの区市役所・町村役場にお問合せの上、所定の手続きをとってください。

多摩未来奨学金6期生 募集期間、募集締切日、面接日、交付式、6月イベントの予定表

3月		4月		5月		6月	
1 金	募集開始	1 月	募集期間	1 水		1 土	交付式準備(予定) (採用者出席)
2 土		2 火		2 木		2 日	
3 日		3 水		3 金 憲法記念日		3 月	
4 月		4 木		4 土 みどりの日		4 火	
5 火		5 金		5 日 こどもの日		5 水	
6 水		6 土		6 月 振替休日		6 木	
7 木		7 日		7 火	募集締切日 (郵送必着)	7 金	
8 金		8 月		8 水		8 土	創造フォーラム(予定) (交付式:採用者出席)
9 土		9 火		9 木		9 日	
10 日		10 水		10 金		10 月	
11 月		11 木		11 土	書類審査期間 (一次審査)	11 火	
12 火		12 金		12 日		12 水	
13 水		13 土		13 月		13 木	
14 木		14 日		14 火		14 金	
15 金		15 月		15 水		15 土	
16 土		16 火		16 木		16 日	
17 日		17 水		17 金		17 月	
18 月		18 木		18 土		18 火	
19 火		19 金		19 日		19 水	
20 水		20 土		20 月		20 木	
21 木 春分の日		21 日		21 火		21 金	
22 金		22 月		22 水	面接対象者通知 (大学と本人)	22 土	
23 土		23 火		23 木	不達問合せ日	23 日	
24 日		24 水		24 金	不達問合せ日	24 月	
25 月		25 木		25 土		25 火	
26 火		26 金		26 日	面接審査 (二次審査)	26 水	
27 水		27 土		27 月		27 木	
28 木		28 日		28 火	採用通知 (大学へ)	28 金	
29 金		29 月 昭和の日		29 水	不達問合せ日	29 土	
30 土		30 火		30 木	不達問合せ日	30 日	
31 日				31 金			

\* 面接対象者の合否はメールにて連絡します。  
\* 採用対象者の合否はメールにて連絡します。

## 《小論文の書き方見本》

タイトル
多摩地域大学 地域社会学部 地元創生学科 3年 多摩野 大地
東京都の中で多摩地域は、、、 (略)
<小論文末尾に> (以上)

### 【小論文のタイトル】

「グローバル化と人口減少時代における多摩地域の活性化に対して学生としてどのようなことができるか」の内容について、各自がタイトルを付して論述下さい。

小論文のタイトルは 1 行目の中心に記入して下さい。タイトルを「」で括る必要はありません。サブタイトルをつけても構いません。タイトルが長い場合には適宜改行して下さい(この場合は次項の行が繰り下がります)。

基本的に Word を利用して印刷し、横書きで 1 行あたりの文字数は 40、1 ページあたりの行数は 36 として印刷して提出して下さい。

### 【所属大学・学部・学科・学年・氏名】

2 行目で改行して 3 行目に所属大学・学部・学科を書いてください。所属大学・学部・学科の間には空白を入れてください。4 行目に氏名を記入してください。

### 【本文】

5 行目で改行して 6 行目から書き始めて下さい。書き出しは一字下げ、段落変えの時は必ず改行一字下げを行なってください。段落変えでないところでは、改行してはいけません。文末に「(以上)」を記入しておいて下さい。これは文字数には含みません。かっこ「( )」は中に日本語が含まれていれば全角、数字やアルファベットの時は半角を使用して下さい。ただし、行頭に句読点「、」「。」、閉じかっこ「)」や閉じかぎ「」」を置いてはなりません。

行頭に来る場合は、前行末のマスの文字と一緒に書きます。また、『』(二重かぎかっこ)の使用は原則として、本のタイトル、グラフや図表のタイトルを引用するときのみ使用します。

句読点と、かぎかっこは1文字として数えます。くりかえし符号の「々」も行頭に置いてはいけません。「!」「?」「・」「”」「～」「…」などの記号類は基本的に使ってはいけません。数字については、算用数字(半角)で記入し西暦には和暦を付してください。

<例:2018(平成30)年>

アルファベットは半角を使用して下さい。句点は全角で記入し、文末の読点にはピリオドを使わないでください。

#### 【文字数】

800字から1000字以内で記入して下さい。タイトル・所属大学・学部・学科・学年・氏名は文字数に加えません。改行によって生じた空白のマス目も字数として数えます。句読点「、」「。」、かっこ「()」、かぎかっこ「」などは、それぞれを1文字として数えます。文末の「(以上)」は、これを文字数に含めません。

#### 【印刷と止め方】

A4用紙に片面印刷をして、ステープラー(ホチキス)で、左上すみに斜め(45度)で止めてください。郵送時には折りたたんでも構いません。

### 奨学生年間スケジュール(暫定)

日付	内容	会場
6月上旬	交付式準備等	選定中
6月中旬	多摩未来創造フォーラム・多摩未来奨学金交付式	選定中
8月	交流会	選定中
9月	まちづくり・ものづくりコンペティション2019(選考会)	選定中
10月	政策スクール、企業訪問(任意)	選定中
11月	日本語スピーチコンテスト	選定中
12月	まちづくり・ものづくりコンペティション2019(本選)	選定中
翌年1月	交流会	選定中
翌年3月	修了式・交流会	選定中

- ※採用奨学生は、上記イベントの参加(支援)が必須です。
- ※当日以外に準備や打合せのため、事前に集合を要請する場合があります。
- ※「まちづくり・ものづくりコンペティション2019」については運営支援を行います。
- ※イベント開催が平日であった場合には所属大学の授業が優先します。
- ※交流会のイベントについては、個別に内容を企画します。

#### 多摩未来奨学生としての心得

ネットワーク多摩は多摩地域の活性化を促進する種々の活動(イベント)を行っています。多摩未来奨学生として参加するイベントでは積極的に行動してください。  
また、交付式では本人の将来像を述べて下さい。

各イベント終了後の懇親会、あるいは交流会では奨学金寄附企業の経営者と各自が意見交換の場として懇親を深めます。

- ※活動プログラムを欠席する場合は、事前にネットワーク多摩事務局了解が必要です。  
欠席した場合は、欠席理由書とその証明書類の提出が必要です。

# 多摩未来奨学金申込書

様式2019

受付No. \_\_\_\_\_

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩  
会 長 小 川 哲 生 殿

\* 印の欄は選択する方を丸で囲んで下さい。

応募	* 加盟大学 ・ 未加盟大学 ・ 多摩在住学生		申請日：西暦 年 月 日	
大学名	大学			写真  半身・無帽・正面 3ヶ月以内のもの 縦4cm×横3cm  ※写真の裏面に大学名・氏名を 記入すること
フリガナ	学部	学科	年	
氏名	* 男 ・ 女			
生年	* 昭和・西暦 年 月 日生			
住所	〒 -	連絡先	自宅電話： - -	
		メール	携帯電話： - -	
確認	採用後に、学生教育研究災害傷害保険(略称：学研災)、学研災付帯賠償責任保険(略称：学研賠)の「大学加入証明」の証明書類が必要となります。		必須	* (学研賠) 加入済 未加入 (学研災) 加入済 未加入 (いずれかに○を付けること)
自己アピール	■ あなたの小論文のタイトル： ■ なぜそのタイトル(内容)を選択したのか： ■ あなたがその取り組みで発揮できる強み：			
奨学金	所属大学奨学金	名称	* 年額 ・ 月額 円	
	日本学生支援機構	種別	* 年額 ・ 月額 円	
	その他、所属大学外奨学金	名称	* 年額 ・ 月額 円	
	出願中の奨学金	名称	* 年額 ・ 月額 円	
以上、記載事項に相違ありません。 西暦 年 月 日		本人氏名 (自署でご記入下さい)		

この申請書類に記載された情報は、奨学金申請を目的として収集したものであり、事前に本人の同意を得る場合を除き、その他の目的での使用、並びに第三者への提供・開示する事は一切ありません。(ネットワーク多摩事務局)

裏面につづく

# 多摩未来奨学金申込書

## 家庭状況・収入状況の記入

大学名	大学		
	学部	学科	年
氏名			

家族状況(本人を除く) * 家計支持者が扶養している範囲の家族を記入							
家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先・学校名	所得・就学状況 (留学生は所得欄は記入不要)	
						給与所得	支払金額 万円
						給与所得外	収入・売上金額 万円
							所得金額 万円
						給与所得	支払金額 万円
						給与所得外	収入・売上金額 万円
							所得金額 万円
就学者						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学 年生
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学 年生
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学 年生
						私立・国公立	自宅通学・自宅外通学 年生
非就学者 (祖父母) (就学前の弟・妹)							
母子または父子家庭ですか			はい ・ いいえ		成績(GPA) (変換有無に○印)		GPA= (無 ・ 有)
アルバイト等			現在所属している、あるいは所属したことのある学内サークル、および学外サークル				
業種	頻度(時間/月)	収入(万円/月)	団体名(活動場所)		加入期間		役職等
					(西暦) 年 月 ~ 年 月		
					(西暦) 年 月 ~ 年 月		
					(西暦) 年 月 ~ 年 月		

<提出・問合せ先>  
 公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩  
 多摩未来奨学金担当  
 〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1 明星大学20号館 6階  
 電話: 042-591-8540



- ・家計収入についての提出書類は、以下の表で必要書類を確認して下さい。
- ・日本人学生と外国人留学生はそれぞれ提出する書類が異なります。
- ・詳細説明が「ネットワーク多摩ホームページ」の「多摩未来奨学金ページ」にあります。
- ・資料を参照する際には、“A”、“あ”の見出し記号が便利に使えます。
- ・必要な「指定用紙」も「多摩未来奨学金ページ」からダウンロードして下さい。

「公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩」の公式ホームページ

<https://nw-tama.jp/>

## 収入に関する提出書類

日本人学生は必要な書類を全員提出して下さい。留学生は提出不要です(別の資料を提出して下さい)。詳細はネットワーク多摩ホームページの多摩未来奨学金ページを参照下さい。

見出し	証明書類	収入に関する証明書	給与支払(見込)証明書【指定用紙】	退職を証明できる書類	雇用保険受給資格者証	所得報告書【指定用紙】	廃業証明書	家計状況報告書【指定用紙】	通帳のコピー(三ヶ月分)	その他必要な書類
	収入状況									
給与収入(パートタイム、アルバイト含む)の場合										
A	平成29年12月以前から勤務している	◎								
B	平成30年1月以降に就職、転職した		◎	◎						
C	平成30年1月以降に退職し、現在無職で失業保険を受給中	◎			◎					
D	平成30年1月以降に退職し、現在無職で失業保険の受給なし	◎		◎						
E	平成30年1月以降に休職し、現在も引き続き休職中		◎							
専業主婦など収入がまったく無い場合										
F	専業主婦(主夫)で給与収入(アルバイト等を含む)が全くない	◎								
G	父母ともに無収入の場合【預貯金を切り崩して生活している】	◎						◎	◎	
確定申告を平成30年2・3月にした場合、または本年度より以下の収入が発生する場合 (自営業、農業所得、不動産所得、雑所得、外交員収入、利子、配当、資産・有価証券譲渡、その他の一時所得)										
H	平成29年12月以前から継続して個人事業をしている	◎								
I	平成30年1月以降に事業を開始した	◎				◎				◎
J	平成30年1月以降に廃業した	◎					◎			

## 家庭事情に関する提出書類(該当者のみ提出)

下記のいずれかに該当する場合はそれを証明する書類を提出してください。とくに指定がない場合は、コピーで構いません。詳細はネットワーク多摩ホームページの多摩未来奨学金ページを参照下さい。

見出し	家庭事情	証明書類 (指定用紙以外はコピー可)							
		最新の年金額通知書または年金振込通知書等	最新の生活保護決定通知書	最新の児童扶養手当認定通知書 または児童扶養手当証書等、各手当の通知書	休業補償金支給額証明書または傷病手当金決定通知書	手当等受給状況申立書【指定用紙】	家計状況報告書【指定用紙】	戸籍謄本	その他必要な書類
い	国民年金、厚生年金、遺族年金、老齢年金、障害年金等がある	◎				◎			
ろ	児童扶養手当、児童育成当、特別児童手当等の手当がある			◎		◎			
は	里親により養育を受けている								◎
に	祖父母(または親戚)からの援助金や離婚後養育費で生活している						◎		
ほ	申込者本人が施設在籍中である								◎
へ	母子家庭・父子家庭である								◎
と	生活保護による扶助を受けている		◎			◎			
ち	休業補償金または傷病手当金を受けている				◎	◎			

## 外国人留学生の提出書類

本人が日本で収入を受けた証明書類

アルバイト平成29年分の源泉徴収票あるいは給与明細書(最新3ヶ月分が分かること)  
または、給与支払(見込)証明書【ネットワーク多摩指定用紙】

ネットワーク多摩加盟大学一覧表（五十音順 2018）

桜美林大学	大妻女子大学	恵泉女学園大学
実践女子大学	実践女子大学短期大学部	首都大学東京
白梅学園大学	白梅学園短期大学	創価大学
創価女子短期大学	拓殖大学	多摩大学
玉川大学	中央大学	帝京大学
帝京大学短期大学	デジタルハリウッド大学	電気通信大学
東京工科大学	法政大学	明星大学
亜細亜大学	嘉悦大学	東京経済大学
東京女子体育大学	東京女子体育短期大学	日本獣医生命科学大学
和光大学		

<応募書類提出先>

〒191-8506 東京都日野市程久保 2-1-1 明星大学 20 号館 601 室  
公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩 多摩未来奨学金係  
(特定記録郵便にて送付下さい)

<お問合せ>

電話:042-591-8540

メール:shougakukin@nw-tama.jp

<ホームページ>

<https://www.nw-tama.jp/> (多摩未来奨学金のページを参照)

\*採用の可否判定に関わるお問合せ(理由など)はご遠慮下さい。